

設備設計事務所紹介

有限会社アカナ設備設計

代表取締役 根間 正太郎様

はじめまして、今回担当をさせて頂きます有限会社アカナ設備設計の大沢桂と申します。弊社は、平成6年に設立し今年で24年目になります。

会社は宜野湾市にあり、代表取締役の根間正太郎社長を筆頭に社員8名、日々精進しながら頑張っています。

業務内容は、建築設備の設計監理業務、設備定期報告調査業務、省エネ計算書作成等を行っております。年に1度の社員旅行などもあり、楽しく明るい職場です。

今年、私は二級建築士の資格を取りました。私が二級建築士の資格取得を目指そうと思っただきっかけは、社長が普段から資格の大切さを話していた事と、二級建築士の資格を目指してみては？とアドバイスを受けたことからです。去年、初めて学科試験を受験しました。当時、私は勉強不足と知識不足で建築の内容など解らず、まずはどんなものか受けてみようかと挑戦しました。結果は、やはり不合格でした。不合格の私に社長は「受ける事に意義

資格取得への挑戦！ 私を前向きにさせてくれる職場環境 大沢 桂様

がある、少しでも勉強すること自分の自信にも繋がるから、受けるのと受けないのでは、全然違うんだよ」と話してくれました。実際、不合格だったのですが資格試験に挑戦したことで、私の気持ちが変わりました。「絶対に二級建築士の資格を取りたい！」そう思い、学校へ通う事を考えました。でも学校へ通うということは平日夜間ということもあり時間によつては会社へ迷惑がかかる事もあり踏み切れないでいました。社長へ相談すると、今できる事はやりなさいと、学校へ通う環境を作って頂きました。周りの社員の協力もあり、又、家族の協力もあり学校へ通い勉強に取り組むことができました。

本格的に受験勉強なんて、何年振りでしょうか。勉強をするという慣れない生活が続き、

投げだしそうになった時に社長がよく言っている言葉を思い出していました。「仕事が終わりに家に帰ってただテレビをみて過ごすか、少しでも勉強をして過ごすか。同じ1年でもテレビを見て過ごした人と、勉強して過ごした人は1年後に差が必ずでる。」今まで、家に帰ってただテレビをみて過ごしていた長い年月に比べれば、試験まではたったの1年、そう思いがむしやうらに勉強して過ごそうと：会社の協力、家族の協力の元、私は二級建築士の資格を取得できたと思っています。1年前、勉強不足、知識不足で受験した私ですが、目標に向かって頑張る事、納得がいくまであきらめず勉強する事の大切さ、何歳になつてもチャレンジする勇気も今回の試験で学びました。資格取得を目指すきっかけ、試験を応援し環境を作ってくれた社長を初め社員の皆にとても感謝しています。

来年は、また新たな資格にチャレンジしようと思っっています。日々精進し前へ進み続けて行こうと思っています。